

団体・組織の概要

※太枠内、必須事項。その他は、該当する項目を記載してください。

団体/会社名	NPO法人 青森県環境パートナーシップセンター		
代表者	代表理事 有谷 昭男	担当者	有谷 昭男・久保田勝二
所在地	〒 031-0073 青森県八戸市売市 1-10-19 TEL : 0178-22-1507 FAX : 0178-45-8230 E-mail: info@eco-aomori.jp http://www.eco-aomori.jp		
設立の経緯 ／沿革	<p>環境問題には問題の発生やその解決法をめぐって、他の社会問題ないし課題（地域振興、産業振興、まちづくり、健康づくり、地域の情報化、教育等々）との密接な関連性を持つという特徴があります。</p> <p>廃棄物（ゴミ）の増大、大気汚染、水質汚濁、環境ホルモン問題、自然の減少といった身近な環境の悪化から、地球温暖化、オゾン層の破壊、酸性雨、熱帯林の減少といった地球規模の環境破壊まで、環境問題はその深刻さを増しつつあります。こうした問題を克服し、持続可能な循環型社会の実現をめざすためには、日常生活や社会活動のすべての過程に、環境問題の解決に結びつく具体的な行動・活動を組み込んでいく必要があります。</p> <p>私たちは、青森県を主な活動地域とし、住民・市民活動団体・事業者・行政などに対し、各活動主体が対等な立場で役割を分担し、相互に協力・連携しながら、環境を保全・再生・創造する活動を実践してゆく関係（以下「環境パートナーシップ」という）の構築に関する事業を行い、環境問題の解決と持続可能な循環型社会の形成に寄与することを目的として、特定非営利活動法人「青森県環境パートナーシップセンター」を設立しています。個別の主体が単独では入手しにくい資源や機会を提供して、パートナーシップを担う各主体の力量を向上させる中間支援の役割を果たしていきます。</p> <p>設 立 平成 14 年 8 月 18 日 認 証 平成 15 年 1 月 30 日 事業年度 7 月 1 日～6 月 30 日</p>		
団体の目的 ／事業概要	<p>1.情報の収集及び提供事業 様々な広報誌、雑誌、ホームページなどから環境問題に関わる記事を取り上げ県民の皆様に情報提供していきます。</p> <p>2.研修及び相談事業 青森県地球温暖化防止活動推進員の皆様をはじめとして地域に密着した環境教育を進めるべく努力していきます。</p> <p>3.普及啓発事業 キャンドルナイト 省エネゲーム 買い物ゲームなどを使って楽しく地球環境について関心を持っていただこうと思っています。</p> <p>4.コーディネート事業 産官学民の枠を超えたセミナーやシンポジウムのコーディネートを進めていきます。</p> <p>5.調査研究及び政策の評価・提言事業 北国の抱える地球温暖化問題としてエコドライブによるアイドリングストップ、warmbiz による暖房費の節約などを訴えていきます</p>		
活動・事業実績 (企業の場合は環境に関する実績を記入)	<p>EST 事業（主体間連携事業）ラウンドテーブル開催、EST 委員会開催等 一村一品「知恵の環づくり」事業 青森県地球温暖化防止活動推進員研修事業 キャンドルナイト in 弘前 ラピアドゥパス 5 周年記念イベント「まき太郎」企画 学校、保育園等での環境学習 ショッピングセンター等での普及啓発イベント ストップおんだん館の開催による普及啓発イベント 八戸市環境展&ボランティアフェスティバルによる普及啓発</p>		
ホームページ	http://www.eco-aomori.jp		
設立年月	14 年 8 月	* 認証年月日（法人団体のみ）	15 年 1 月 30 日
資本金/基本財産 (企業・財団)	0 円	活動事業費/ 売上高 (H20)	14,000,000円（委託費）円
組 織	<p>スタッフ/職員数 3 名（内 専従 3 名）</p> <p>個人会員 名 ; 法人会員 名 ; その他会員（賛助会員等） 名</p>		

政策のテーマ

CO₂ 濃度電光掲示板の設置

■政策の分野

- ・環境アセスメント
- ・温室効果ガス対策

■政策の手段

- ・監視・測定
- ・情報管理、情報の開示と住民への提供

団体名：NPO法人青森県環境パートナーシップセンター

担当者名：久保田勝二

■キーワード	温室効果ガス	CO ₂ 濃度	気温の変化	酸性雨	オキシダント
--------	--------	--------------------	-------	-----	--------

① 政策の目的

○各都道府県の主要幹線道路にCO₂濃度（あるいは温室効果ガス濃度）を通行人が把握できる電光掲示板を設けること。及び、各都道府県で光化学スモッグが監視・測定され、かつ情報開示されているのと同様に、計測されたCO₂濃度（温室効果ガス濃度）についても情報開示し、国民共通の認識に至ることを目的とする

② 背景および現状の問題点

○背景として、光化学スモッグ（オキシダント）の濃度を知らしめるために、主要幹線道路の要所部分に電光掲示板を設置し住民に注意を呼び掛けている自治体が多い。同様に、CO₂濃度（あるいは温室効果ガス）についても注意・予防を促す装置が設けられれば、住民の地球温暖化対策への意識も高まると考えられる。

○現状の問題点として、現段階での温室効果ガスについて知ることのできるのは、研究している部門あるいは携わっている人達以外ではその内容は全く把握できない状況にある。多くのデータ、本、メディアなどを通じて、CO₂濃度に対する実感が無いというのが実情でしょう

③ 政策の概要

1. CO₂濃度（温室効果ガス濃度）について、主要幹線道路に電光掲示板を以て表示する
2. 温室効果ガスの監視・測定をし、環境省ホームページ等でその結果を広く国民に知らしめる
3. 上項1と2について、都道府県の条例に定める
4. 上項1と2について、環境省は大気汚染防止法及び施行規則に定める
5. 環境省及び各都道府県の光化学スモッグ（オキシダント）対策に取り組んでいるのと同様の対策をとる

④ 政策の実施方法と全体の仕組み（必要に応じてフローチャートを用いてください）

都道府県では光化学スモッグについて条例を定め、市区町村の測定局では、次の項目について監視・測定し、かつ開示している

○光化学スモッグの測定・開示項目

二酸化硫黄、一酸化窒素、二酸化窒素、光化学オキシダント、非メタン炭化水素、浮遊粒子状物質、風向、風速、気温、その他

(SO₂, NO, NO₂, CO, OX, NMHC, CH₄, THC, SPM, SP, WD, WS, TEMP, HUM)

よって、CO₂（温室効果ガス）濃度についても光化学スモッグの監視・測定と同様の措置を講ずる

○CO₂（温室効果ガス）濃度の測定・開示項目

二酸化炭素（CO₂）、メタン（CH₄）、一酸化二窒素（N₂O）、オゾン層を破壊しないフロン類（HFC, PFC, SF₆）、オゾン層を破壊するフロン類（CFC, HCFC）、

○追加の監視・測定の項目

酸性雨関連として、0時から24時の日日単位で酸性雨pH下限値と上限値の測定表示

○上記の温室効果ガス濃度の監視測定項目の中からCO₂濃度について電光掲示板を以て表示する表示方法

予報（～380ppm）

注意（381ppm～480ppm）

第一警報（481ppm～580ppm）

第二警報（581ppm～680ppm）

表示場所

市区町村の光化学オキシダント測定局、及び最も通行量の多い、しかも住民の目の届く主要幹線道路

○大気汚染防止法の改正

温室効果ガスについても項目を整理し開示する旨、法の改正をする

⑤ 政策の実施主体（提携・協力主体があればお書きください）

○実施部門

1. 環境省大気汚染物質広域監視システム部門

2. 各都道府県の自治体

光化学スモッグ対策と同様に温室効果ガス検討会を設置し、関係部門で実施する

3. 光化学スモッグに取り組む市区町村の測定部局が中心となり、温室効果ガスと並行して行う

○提携・協力部門

1. NPO法人青森環境パートナーシップセンター

2. 弘前環境パートナーシップ21 地球環境グループ

⑥ 政策の実施により期待される効果（具体的にお書きください）

かつて、光化学スモッグは仙台市を中心として大変大きな問題として取り上げられ、住民の力により今では大きく改善されてきた。しかし、全国的に見れば、今だに光化学スモッグ対策に取り組んでいる自治体が多い。日本国内に起因するものと、大陸に起因するものがあり、その解決策は困難を極めている。

地球温暖化問題も同様な状況となっている。温室効果ガスについても日本国内に起因するものと、大陸に起因するものがあり、これもまたその解決には困難な状況にある。しかし、私たちは手をこまねいているだけでは解決に至らない。地球温暖化問題は日本国内では相当に国民に知れ渡ってきており、その認識度合いも深まってきている。

しかし、実感として捉えにくい面が強く、国民の間では解決のための取組みにも温度差がありすぎる。国の勧める政策にあぐらをかいている感さえする。

よって、温室効果ガス濃度の電光掲示板を設置することにより現在値を把握できる。このことにより下記の効果が生まれる

1. 日ごとの数値が、日常の話題になり易いこと。
2. 学校、職場での数値に対する認識が深まり、温暖化対策に一層取組み易くなること
3. 通行人も、住民も、また自動車運転者も認識が深まり、対策への行動へと展開する

⑦ その他・特記事項

特になし